会 議 録 (要 旨)

	云 哦 妳 (女 日)	
	第4回武蔵村山市観光施策検討協議会	
開催日時	平成23年1月21日(金)午後1時00分から午後5時30分まで	
開催場所	視察(道の駅八王子滝山、秋川ファーマーズセンター、瀬音の湯)	
出席者及び欠席者	出席者: 溝尾良隆、高橋茂明、髙橋敏彦、古屋勤、中西正樹、佐保満和、 高橋昭、乙幡章吾、青柳真紀子、小林充子、宮澤聖和、乙幡弘、 欠席者: 鳥居武徳、髙橋正美、乙幡清次、鳴川和広 事務局: 市民生活部長、地域振興課産業振興グループ主任 委託業者: 川本直弘	
報告	第3回観光施策検討協議会の会議録について	
議題	(1) 視察「道の駅八王子滝山、秋川ファーマーズセンター、瀬音の湯」 (2) その他	
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	(1) 視察「道の駅八王子滝山、秋川ファーマーズセンター、瀬音の湯」 近隣の道の駅等の施設を視察し検討の参考とした。(2) その他 次回検討協議会の日程 平成23年2月23日(水)午後2時から行う。	
審 議 等を記載して () と、と 経 原則しま	 (1) 視察「道の駅八王子滝山、川ファーマーズセンター、瀬音の湯」道の駅八王子滝山(館内施設及び駐車場) 秋川ファーマーズセンター(農産物の価格及び種類)瀬音の湯(集客数状況及び施設) ● 今回は視察ということだったが参考にしていただけたか。 ○ 大変参考になった。検討すべき点が数多く貴重な視察をさせていただいた。 ● この場をかりて今回の観光施策調査支援業務委託の委託先に決定した日本コンサルタントグループの川本氏を紹介する。 ⑤ これから武蔵村山市観光施策検討協議会の支援をさせていただくので宜しくお願いしたい。 ● 視察してみると武蔵村山市も建設予定地を検討すべきではないか。 ● 建設予定地等についても検討協議会の中で意見をだしていただければと思う。 ○ 本市の「道の駅」は、かたくりの湯の奥を検討するのか。かたくりの湯から入る道路はカーブがあり交通の危険性がある。 ● 入浴施設の併設を検討している。 ● 歴史民俗資料館は移転できないのか。 ● 防衛省の防衛予算が入っているので移転できない。歴史民俗資料館との連携も検討している。 ● 全体を設計するにしても駐車場が遠い。今のところを使うと縛られてしまう。 ● 歴史民俗資料館の資料を本庁舎に持ってくることはできないか。 ● 資料館は埋め立て地の上に建っている。 ● 給食センターは4,000㎡をあり、奥行きがある。 ● 協路は公道ではない。 ● 行政の失敗は白地に固執するから。 ● 後背の山は東京都の所有である。市営住宅は何棟か残っている。 ステーキあさくまの跡地は別の施設が造られているが、都市計画決定の前に造られたため新築が可能であった。 	

	○ 青梅は用地買収をし、渋滞緩和を名目に東大和と瑞穂は測量を開始している。村山団地は、跡地の利用を都と検討しており、進んでいな
	い。 ○ 候補地は給食センターの跡地が考えられるが、いつ移転する予定 か。
	 未定である。 給食センターは4,000m²あるが駐車場のみではないか。 車がでるのが大変である。 候補地の場所探しも検討していただきたい。市営プールは壊せないか。
	 あの中を整理するのはどうか。 野山北公園再整備計画がある。 給食センターの1階を駐車場にして、歩く歩道を付ける。面白さや変化を付けないといけない。道路の線形を変えないといけない。 出入りが難しい。 奥には何世帯あるのか。 5、6軒程度ある。 あそこはすごく仲が良い。 都のアスレチックもある。 今後さらに検討いただきたい。
	(2) その他 次回検討物業会は、正式22年9日22日(水)ケ後2時から行る
	次回検討協議会は、平成23年2月23日(水)午後2時から行う。 - 以上 -
	<u>外工</u>
A -W - 0 D BB	☑公 開 傍聴者: 0 人□一部公開□非 公 開
会議の公開・非公開の別	※一部公開又は非公開とした理由
会議録の開示・	☑開 示□一部開示(根拠法令等:
非開示の別	□一部開示(依拠法令等:) □非 開 示(根拠法令等:))
庶務担当課	市民生活 部 地域振興 課(内線:225)

(日本工業規格A列4番)